

3. ソフトボール

- 1 期 日 令和7年7月20日（日），22日（火），23日（水）
予備日 24日（木），25日（金）
※2日しか大会が行えない場合は、2日目に2試合、1日しか大会が行えない場合は、1日で3試合行う。
- 2 会 場 豊橋市立南部中学校
- 3 参加人員 1校1チーム 選手18名 監督1名（当該校教員）
コーチ1名（外部コーチ可。ただし校長が承認した者に限る），
引率教員1名（当該校教員）
参加8チーム
- 4 競技上の規則および方法
- （1）競技規則は、2025年度オフィシャルソフトボールルールに準ずる。（ただし、金属スパイクの使用は禁止とする）
 - （2）試合方法は、トーナメントとする。3位決定戦も実施する。
 - （3）試合時間は80分。時間経過もしくは、7回終了時に同点の場合には、タイブレークを1イニングのみ行い、決着がつかなければ、試合終了時の出場選手9名での抽選を行う。
 - （4）サスペンデッドゲームを採用する。サスペンデッドゲームの場合は、翌開催日に試合を組み込む。
 - （5）各学校で規定したユニフォームに学校名のマークおよびユニフォームナンバーと胸番号をつける。（キャプテンは10番とする）
 - （6）監督・コーチは選手と同型・同色のユニフォームを着用すること。
監督のユニフォームナンバーは30番、コーチは31番または32番とする。
 - （7）引率者は、ユニフォームを着用せず、長ズボンを着用すること。試合前のフィールディングやアップ中の練習や指示を認める。
 - （8）コーチズボックスに入ることができるのは、選手に限る（全日中に準ずる）。
 - （9）ベンチは若番を1塁側とする。
 - （10）本大会の試合球はナイガイボールを採用。大会本部で準備する。バットは協会検定3号とする。
 - （11）メンバー表は1試合につき4枚用意する。（自チーム、相手チーム、審判2）
 - （12）雷が鳴ったら試合を一時中断する。試合は雷がやんで20分経過後に再開する。
※雷が鳴った場合は、南部中学校の校舎内に避難する。
 - （13）熱中症予防のため、3回表終了時、5回裏終了時に給水タイム（3分間）を設ける。なお、試合時間には含まない。給水タイム中は給水を優先するが、アドバイス等は認める。
 - （14）守備の時間が15分を超える場合は、審判もしくは監督の判断で給水タイム（1分間）を設ける。なお、試合時間に含まない。給水タイム中のアドバイスは認めない。
 - （15）試合中のけが（ピッチャー強襲、デッドボールなど）については応急処置を認める。なお、応急処置が10分を超える場合は計時の時間を止める。ただし、続行不可能な場合や20分を超えて回復の見込みがない場合には代理の者を出場させる。攻撃の場合は、臨時代走を可能とする。応急処置に時間のかかる場合は、両チームはベンチで待機する。

5 日程

7月20日、22日（大会1・2日目）

5：30 実施決定
6：30 役員・生徒準備開始
7：50 審判・監督打合せ会
8：30 1日目 1回戦4試合開始（4面）
2日目 2回戦2試合開始（2面）
試合終了後、片付け・打ち合わせ

10：30 解散予定

※サスペンデッドゲームとなった場合は、翌開催日の8時30分から試合の続きを行う。その試合が終了した30分後に、翌開催日の予定試合のコイントスを行う。

7月23日（大会3日目）

5：30 実施決定
6：30 役員・生徒準備開始
7：50 審判・監督打合せ会
8：30 決勝・三決2試合開始（2面）
試合終了後、表彰・片付け・打ち合わせ

11：00 解散予定

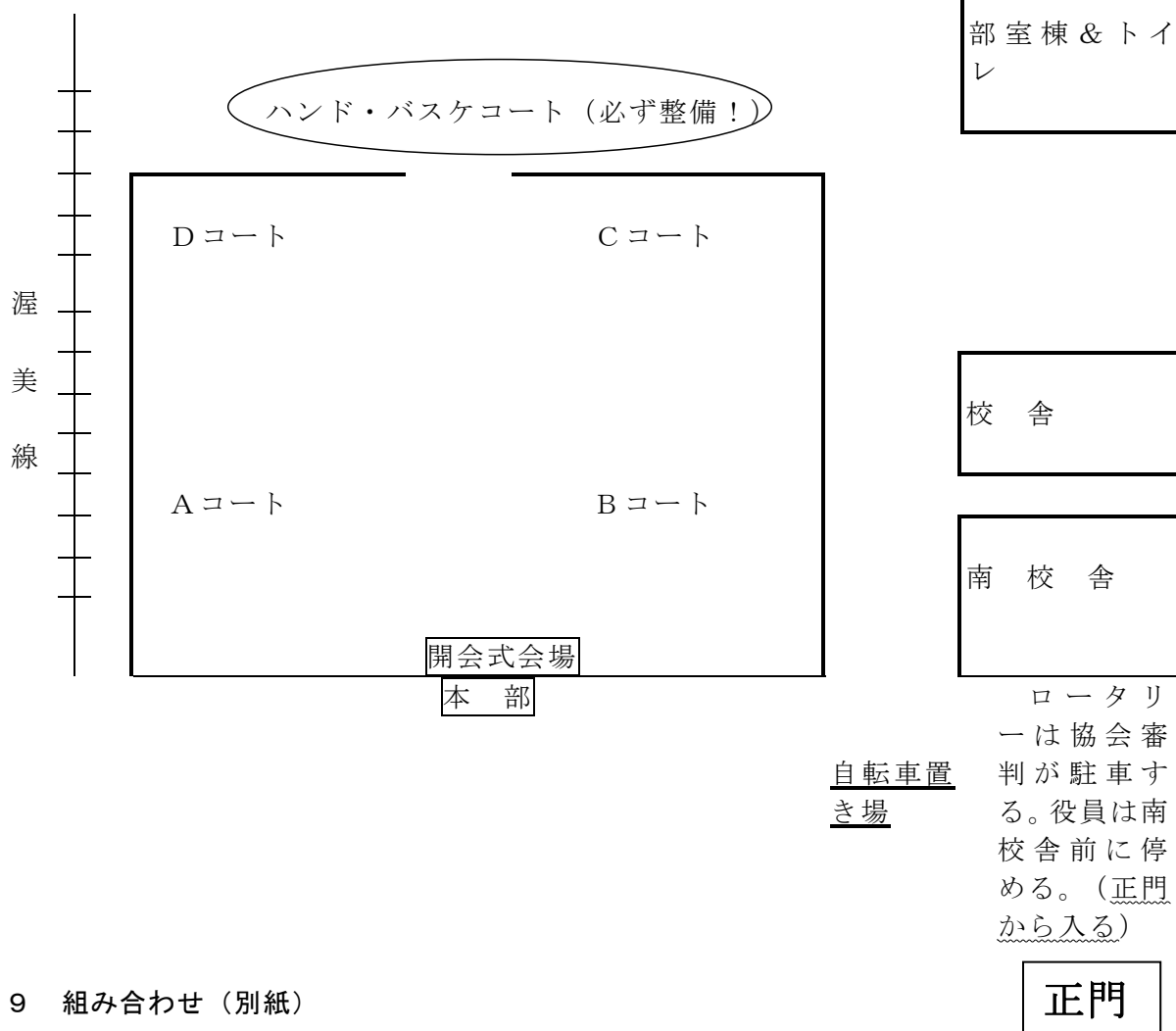
1日開催、2日開催となった場合は、実施判断を5時とし、1試合目を8時開始とする。

試合後20分をあけて次の試合を始める。1日に3試合ある場合、2試合目以降のフィールドイングをなしとする。

6 参加校の選出方法

- （1）地区大会に出場したチームの中から選出する。
- （2）出場数は、豊橋3・蒲郡1・田原2・豊川2とする。

7 会場配置図



9 組み合わせ（別紙）